

単元別／実力定着度確認問題〈解答・解説〉 [第3講／時制]

1.

- (1) John will call you back as soon as he (Ans. ①finishes) his preparation.  
・ジョンは予習が終わるとすぐに電話をかけ直してきますよ。  
※時や条件を表す副詞節中では、未来の事柄であっても現在形を代用する。
- (2) He (Ans. ④had been proposing) to her in spite of the rejections until he got her assent.  
・彼は彼女の同意を得るまで、数々の拒絶にもかかわらずプロポーズし続けた。
- (3) I'll be busy because my sister (Ans. ①is getting) married tomorrow.  
・私は、明日は妹が結婚するので忙しいでしょう。
- (4) I (Ans. ②will be working) for a trading company in Tokyo this time next year.  
・私は来年の今頃は東京の商社で働いていることでしょう。
- (5) The head mistress said that never before (Ans. ④had she been) so insulted.  
・その女性の校長は、これまでにそんなに侮辱されたことはなかったと言った。  
※that 節内は、never before と否定語句で始まるので had she been と疑問文の語順になっている。
- (6) Hardly (Ans. ③had we started) lunch when the doorbell rang.  
・(直訳) 玄関のベルが鳴った時、私達はまだほとんど昼食をとっていなかった。  
→ 私達が昼食をとるかからないかのうちに玄関のベルが鳴った。  
※玄関のドアが鳴ったという過去の事実の時点における動作の完了を表す英文
- (7) When you (Ans. ②have read) the magazine, please leave it on the table for someone else to read.  
・その雑誌を読み終わったら、誰かほかの人が読めるようにテーブルの上に置いておいてください。
- (8) (Ans. ④No sooner had the idea) occurred to her than she put it into practice.  
・その考えが頭に浮かぶと彼女はそれを実行に移した。  
\*S+had no sooner 〈No sooner had+S〉+ 過去分詞+than S´+過去形  
\*S+had hardly 〈scarcely〉 〈Hardly 〈Scarcely〉 had+S〉+ 過去分詞  
+ when 〈before〉 S´+過去形  
「Sが～するとすぐにS´は…した。」

- (9) My grandmother (Ans. ①lives が×) in Kansas City for 80 years.  
 ・私の叔母は80年間カンザスシティに住んでいます。
- (10) Her letter says that she (Ans. ④will have come が×) next Thursday.  
 ・彼女の手紙によると、次の木曜日に来るとのことです。  
 ※①is coming は近接未来、②is going to come は主語・話者の主観性の強い未来、③will be coming は俗に成り行き次第の未来

2.

- (1) 今まであなたに連絡をとることができなくてすみませんでした。  
 I am sorry [Ans. I have not got in touch with you ].
- (2) 彼が帰ってくる頃には、雨もやんでいることでしょう。(1語不足・不足語 by)  
 It [Ans. will have stopped raining by the time he comes back ].
- (3) 少し行ったところで雨が降り出した。(1語不足・不足語 before)  
 [Ans. I had not gone so far before it began to rain ].  
 ※まず過去の基準時として「雨が降り出した=it began to rain」を作る。  
 そしてその基準時まで「少し行った(そう遠くへは行っていない)=I had not gone so far. (過去完了/完了)を作りこれらを接続詞 before でつなぐ。
- (4) 今度の仕事はかなり困難だと聞いていたが、思ったほどのことはなさそうだ。  
 ([ ]ごとに1語不足・不足語 have, have)  
 I [Ans. have heard that the new work is pretty difficult ], but it  
 [Ans. seems to be easier than I have expected ].  
 ※どの動作、状態を基本時制で、あるいは完了時制で表すのかがポイント。  
 わたしが「今度の仕事は～聞いていた」および「思った(思っていた)」の部分で現在完了を用いる。「仕事はかなり困難」「(困難なことは)なさそう」は、事の真偽はともかく「時」に関係のない事実として基本時制の現在形となる。
- (5) 彼は事務所へ来て5分も経たないうちに何をすべきか指示し始めた。  
 (1語不足・不足語 not)  
 He [Ans. had not been in the office five minutes before he started telling us ] what to do.  
 ※考え方は上の(3)に準じる。まず過去の基準時として「彼は何をすべきかを指示した=he started telling us」を作り、その基準時まで「事務所へ来て5分も経たない(経っていない)=He had not been in the office (for) five minutes (過去完了/完了)を作り、これらを接続詞 before でつなぐ。